



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フジクラ

コード番号 5803 URL <http://www.fujikura.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 長浜 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 コーポレート企画室長 (氏名) 滝沢 功

TEL 03-5606-1112

四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	491,950	11.9	19,678	23.9	18,019	30.1	9,786	209.3
26年3月期第3四半期	439,683	21.0	15,879	184.7	13,851	384.6	3,163	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 36,931百万円 (80.8%) 26年3月期第3四半期 20,424百万円 (190.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	30.15	—
26年3月期第3四半期	9.43	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	605,553	241,565	37.1
26年3月期	537,281	207,242	35.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 224,800百万円 26年3月期 193,095百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	3.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	650,000	10.0	25,000	22.9	21,000	51.7	11,000	230.5	33.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	360,863,421 株	26年3月期	360,863,421 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	38,209,488 株	26年3月期	33,471,475 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	324,520,482 株	26年3月期3Q	335,208,353 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来の業績に関する記述についてのご注意)

1. 平成26年5月12日に公表いたしました通期の業績予想を、本資料において修正しております。詳細につきましては、本日(平成27年2月2日)公表いたしました、「平成27年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断されている一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、株価上昇、円安効果等により、企業の景況感は緩やかな回復基調で推移しております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は4,919億円（前年同期比11.9%増）、営業利益は196億円（同23.9%増）、経常利益は180億円（同30.1%増）、四半期純利益は97億円（同209.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### <事業の種類別セグメント>

エネルギー・情報通信カンパニーにつきましては、円安の進行により輸出採算の改善等があったものの、競争激化や品種構成等により全体の売上高は前年同期比5.6%増の2,725億円、営業利益は前年同期比21.7%減の90億円となりました。

エレクトロニクスカンパニーにつきましては、FPC（フレキシブルプリント配線板）の需要回復等により、全体の売上高は前年同期比27.8%増の1,012億円、営業利益は46億円（前年同期は営業損失26億円）となりました。

自動車電装カンパニーにつきましては、欧州を中心とした海外での需要拡大があったものの、新車種立ち上げコストが想定を上回ったことや一部顧客の減産が影響し、全体の売上高は前年同期比17.9%増の1,068億円、営業利益は前年同期比0.2%増の41億円となりました。

不動産カンパニーにつきましては、五反田藤倉ビルの売却等による影響で全体の売上高は前年同期比4.7%減の80億円、営業利益は前年同期比4.5%減の39億円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、682億円増加の6,055億円となりました。これは主として、円安進行による為替換算の影響、及び売上高増加に伴う売上債権やたな卸資産の増加によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末と比較し、339億円増加の3,639億円となりました。これは主として、運転資金の増加に伴う有利子負債の増加、及び為替換算の影響によるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末と比較し、343億円増加の2,415億円となりました。これは主として、為替換算調整勘定の増加、及び四半期純利益によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。具体的な内容につきましては、本日（平成27年2月2日）公表しております「平成27年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

一部の連結子会社は、税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が2,189百万円、退職給付に係る負債が36百万円増加し、利益剰余金が1,402百万円増加しております。当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,902	38,229
受取手形及び売掛金	140,260	166,729
たな卸資産	64,870	88,923
その他	23,326	23,954
貸倒引当金	△906	△1,438
流動資産合計	267,453	316,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	87,330	87,917
機械及び装置(純額)	52,080	61,475
その他(純額)	40,447	40,388
有形固定資産合計	179,858	189,781
無形固定資産		
のれん	7,451	6,963
その他	8,467	9,282
無形固定資産合計	15,919	16,245
投資その他の資産		
投資有価証券	48,837	53,711
その他	27,901	31,102
貸倒引当金	△1,772	△1,685
投資損失引当金	△915	—
投資その他の資産合計	74,050	83,128
固定資産合計	269,827	289,155
資産合計	537,281	605,553
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	77,740	92,475
短期借入金	56,844	83,030
未払法人税等	1,815	2,134
独占禁止法関連損失引当金	1,166	—
その他	35,708	43,640
流動負債合計	173,274	221,280
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	85,583	70,549
退職給付に係る負債	7,714	8,001
その他の引当金	90	583
その他	13,374	13,573
固定負債合計	156,763	142,707
負債合計	330,038	363,988

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,075	53,075
資本剰余金	55,035	55,035
利益剰余金	88,298	97,130
自己株式	△11,002	△13,082
株主資本合計	185,406	192,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,582	9,676
繰延ヘッジ損益	△87	△130
為替換算調整勘定	5,831	27,102
退職給付に係る調整累計額	△4,636	△4,006
その他の包括利益累計額合計	7,689	32,641
少数株主持分	14,147	16,764
純資産合計	207,242	241,565
負債純資産合計	537,281	605,553

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	439,683	491,950
売上原価	366,737	406,077
売上総利益	72,946	85,873
販売費及び一般管理費	57,066	66,195
営業利益	15,879	19,678
営業外収益		
受取利息	78	169
受取配当金	731	876
持分法による投資利益	1,182	—
為替差益	909	1,413
その他	700	1,053
営業外収益合計	3,603	3,513
営業外費用		
支払利息	2,478	2,243
持分法による投資損失	—	43
その他	3,153	2,885
営業外費用合計	5,631	5,172
経常利益	13,851	18,019
特別利益		
投資有価証券売却益	277	125
固定資産売却益	396	40
その他	238	18
特別利益合計	912	183
特別損失		
債務保証損失引当金繰入額	—	505
関係会社出資金評価損	1,311	419
事業構造改善費用	710	228
減損損失	2,416	27
その他	931	162
特別損失合計	5,370	1,342
税金等調整前四半期純利益	9,393	16,860
法人税等	5,959	6,086
少数株主損益調整前四半期純利益	3,434	10,774
少数株主利益	270	987
四半期純利益	3,163	9,786



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,434	10,774
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,157	3,089
繰延ヘッジ損益	△58	△92
為替換算調整勘定	12,209	22,212
退職給付に係る調整額	—	577
持分法適用会社に対する持分相当額	682	370
その他の包括利益合計	16,990	26,157
四半期包括利益	20,424	36,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,303	34,779
少数株主に係る四半期包括利益	1,120	2,152

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー・情報通信カンパニー	エレクトロニクスカンパニー	自動車電装カンパニー	不動産カンパニー				
売上高								
外部顧客への売上高	258,065	79,194	90,605	8,420	3,397	439,683	—	439,683
セグメント間の内部 売上高又は振替高	461	136	41	—	7	646	△646	—
計	258,526	79,330	90,647	8,420	3,405	440,330	△646	439,683
セグメント利益又は セグメント損益(△)	11,491	△2,681	4,110	4,095	△1,135	15,879	—	15,879

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

「エネルギー・情報通信カンパニー」、「エレクトロニクスカンパニー」について、事業構造改革の一環として実施した事業撤退を含む拠点再編等に伴い、一部固定資産について減損の兆候が認められたため帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。

なお、当該減損損失の計上額は前第3四半期連結累計期間において、エネルギー・情報通信カンパニーで620百万円、エレクトロニクスカンパニーで1,795百万円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

## 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー・情報通信カンパニー	エレクトロニクスカンパニー	自動車電装カンパニー	不動産カンパニー				
売上高								
外部顧客への売上高	272,510	101,236	106,856	8,024	3,323	491,950	—	491,950
セグメント間の内部 売上高又は振替高	398	182	30	—	67	678	△678	—
計	272,908	101,418	106,886	8,024	3,391	492,629	△678	491,950
セグメント利益又は セグメント損益(△)	9,000	4,668	4,117	3,912	△2,020	19,678	—	19,678

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。